

一括下請負点検リスト (下請負工事がある場合のみ)

(別紙 - 3の2-1)

1 一括下請の点検(元請の施工に関する事項)(点検日: 年 月 日)

点検項目	内容	結果	意見等
一般事項			
監理(主任)技術者が専任()されているかどうか。(専任有、疑義、問題×、専任不要-)	は点検頻度を増やす。×は土木企画課に通知(通知様式1号) (1)専任要(請負代金が2,500万円以上、建築一式工事は、5,000万円以上)		
元請が主たる部分を直接施工している。(はい、いいえ×)			
元請施工割合 (元請施工額/元請契約額)	元請の直接施工があり工事の過半を占める場合は以下の調査及び実質関与に関する調査は不要。		%
主たる部分を施工する一次下請業者名 (複数ある場合は契約額が最大の業者)			業者名
上記の下請業者の請負金額			円
上記の金額割合 (金額/元請契約額)			%
上記 担当工事内容	施工体系図に記入してある担当工事		担当工事
上記 業者の主任技術者の所属及び専任() (良い、疑義、問題×)	は継続調査、×は土木企画課に通知(通知様式1号) (1)専任要(請負代金が2,500万円以上、建築一式工事は、5,000万円以上)		
施工体系のバターン特性			
主たる部分を施工する、最大契約額の一次下請業者が元請契約額の過半を施工している。(はい×、いいえ)	×の場合は、業者名を記入する。		業者名
同業種で同じ等級又は上位等級の業者が一次下請にある。(あり×、なし)	×の場合は、該当する業者名を記入する。		業者名
工区割された同時期の隣接工事で、同一業者が一次下請等になっている。(あり×、なし)	×の場合は、該当する業者名を記入する。		業者名
その他、調査の必要があると認められる。(あり×、なし)	×の場合は、その理由を簡潔に記入する。		理由
施工体系のバターン特性で抽出した1次下請会社に関する事項			
該当一次下請会社名			業者名
上記の請負金額			円
上記の主任技術者の所属及び専任() (良い、疑義、問題×)	は継続調査、×は土木企画課に通知(通知様式1号)		
上記の担当工事内容	施工体系図に記入してある担当工事		担当工事
上記の主たる部分の直営施工があるか。(あり×、なし)			

点検項目	内容	結果	意見等
元請負人の実質関与			
元請の実質関与(総合的な企画・調整等の実施状況(ア、イ、ウ))	バターン特性で注目した一次下請との関係にも着目しつつ、別紙-3-3により点検した判定結果		
元請と主たる部分を施工する一次下請等の役割分担の考え方等についての元請負人の意見	上で、イ、又はウの場合、または、紛らわしいケースの判定の目安で一括下請負の疑義がある工事となる場合等に元請負人の意見を聞く。詳細な内容は事情聴取表(様式3号)に記入。		
元請と主たる部分を施工する一次下請等の役割分担の考え方等についての一次下請負人の意見	元請け負人の意見を聞いた上で、必要な場合に一次下請負人の意見を聞く。詳細な内容は事情聴取表(様式3号)に記入。		
以上の点検結果より一括下請負の疑いがある必要な措置の実施とするか。(実施、継続調査、不要)			